



あんぱん作りのエピソードを披露する成田ソラガール

## さらなる飛躍を目指して

### 成田ブランドコンベンション2012 THE NEXT

空港と地域が一体となった新たな魅力を発信するために始まった「成田ブランド構築事業」。その活動を振り返るとともに、今後の方向性を考える「成田ブランドコンベンション2012 THE NEXT」が5月20日、国際文化会館で行われました。有識者によるパネルディスカッションでは、ドラマや映画のロケ地誘致の取り組み実績が紹介され、今後も映像を活用し成田の魅力を積極的に伝えることの必要性が語られました。成田ソラガール、事業者、地元農家など、あんぱんの開発に携わった人たちが登場し、数々のエピソードを披露。閉会後には、試食会も行われ、参加者たちは、成田の特産物がたくさん詰まった「ご当地スイーツ」を味わっていました。



あんぱんを試食する参加者



竹尖げ作りをする水防団

## 迅速かつ確実に

### 水防演習

「台風による豪雨で、利根川が氾濫危険水位を上回る見込み」との想定で5月26日、竜台地先の利根川堤防で「水防演習」が行われました。本部長の指令の下、水防団による「竹尖げ作り」「土のう作り」「月の輪工法」などの訓練、消防本部と自衛隊の合同による水難救助訓練が実施されました。梅雨や台風による増水期を前に、参加者は相互の連携を再確認しました。

## 親子で楽しく農業体験

### 田んぼと畑の自給教室

親子で農業を体験してもらおうと5月19日・20日、下総地区で「田んぼと畑の自給教室」が行われました。参加者は、市内外から集まった34家族100人。地元農家の協力を得ながら、田植えや枝豆・落花生の種まきを体験しました。初めて田植えを経験する参加者たちは、慣れない作業に苦勞しながらも、親子で泥まみれになって農作業を楽しんでいる様子でした。



田んぼの泥に悪戦苦闘





土俵で豪快な投げ

## ちびっ子力士が熱戦を展開

### わんぱく相撲成田場所

成田市・富里市・栄町の小学1～6年生が参加した「わんぱく相撲成田場所」が5月27日、市相撲場で開催されました。子どもたちの熱戦の数々に、観客は惜しみない拍手を送っていました。結果は次の通りです。

#### 団体戦(優勝)

どすこい

#### 個人戦(優勝)

1年生	本田桜耶さん <small>ほんだ さや</small>	4年生	高橋大吾さん <small>たかはし だいご</small>
2年生	阿部幸太郎さん <small>あべ こうたろう</small>	5年生	幡谷健人さん <small>はたや けんと</small>
3年生	井上直樹さん <small>いのうえ なおき</small>	6年生	鈴木大晟さん <small>すずき たいせい</small>

## 宇宙のロマンに歓声

### 金環日食

県内では173年ぶりの金環日食となった5月21日の早朝、さくらの山にも多くの人が観測に集まりました。あいにくの曇り空で、日食が始まって太陽は顔を見せず、クライマックスの金環日食となる午前7時30分ごろには、観測を諦めて帰る人も出始めたその時、太陽を覆う雲が薄くなり、リング状に欠けた太陽が出現。ギャラリーからは「おおー」というどよめきと拍手が沸き起こりました。その後も、観測用グラスなしではっきり

と分かるリングが雲間に見えるたびに、さくらの山は「すごい」「待っていてよかった」などの歓声に包まれました。



カメラが捉えた金環日食



一斉に空を見上げるギャラリー



やった! ピラミッド大成功!!

## 日差しに負けない 熱い闘い

### 春季運動会

真夏を思わせる強い日差しが照りつけた5月26日、市内の一部の小学校で運動会が行われました。玉造小学校では、全校児童323人が、赤組と白組に分かれて徒競走や綱引き、騎馬戦など熱戦を繰り広げました。4～6年生による組み体操では、扇形やピラミッド、全員で波を表現するなど、練習の成果を披露。高学年らしい力強い演技に、来場者から拍手が送られると、日焼けして真っ赤に火照った児童たちの顔には、誇らしげな笑みが浮かんでいました。



高学年の紅白対抗リレーでゴール